

グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要			
実施主体	熊本県小国町	実施場所	熊本県阿蘇郡小国町
共同実施者	—	推薦者	—
2. 事業内容			
事業名称	公共施設の低炭素化に関する調査・導入事業		
検討対象設備等	小国町が有する25箇所の公共施設に省エネルギー設備(太陽光発電、蓄電池、LED照明、高性能ボイラー等)を導入		
26年度補助金交付希望額	8,400千円		
事業内容	<p>環境モデル都市である小国町が目指す「ゼロ・カーボンのまち」目標の達成のため、家庭部門や運輸部門の排出削減を先導する事業として、まずは公共施設の省エネルギー化を行うべく、事業化計画を策定する。</p> <p>具体的には、役場を始めとする公共施設25箇所に再エネ・省エネ設備を導入した場合の設備導入経費、ランニングコスト削減効果等を調査し、効果の高い順に導入スケジュールの策定を行う。</p> <div style="text-align: center;"> <p>省エネ施設導入の効果を調査</p> <p>CO2削減効果の高いものから設備を導入</p> <p>節減経費を一般家庭の省エネ設備導入へ補助</p> <p>普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般家庭への導入啓発 省エネ設備普及促進 町ぐるみでCO2削減活動 </div>		
3. 設備導入予定等			
設備導入予定	本事業で策定した事業化計画を元に、平成27年度以降に省エネ設備を導入。また、この事業により削減できた経費を、住民のCO2削減活動(太陽光発電、薪ストーブ導入等)に利用することで、家庭部門のCO2を削減する。		
副次的効果	薪ストーブの燃料確保につき、林地残材や森林に切り捨ててある未利用材を活用する仕組みづくりにより、森林の適正管理によるCO2吸収量の増加。		